

疫学	2年・後期	2単位	教授 世喜 利彦
科目カテゴリー	看護の対象の理解	科目ナンバリング	32310432

1. 授業のねらい・概要

疫学とは人間集団における健康状態とそれに関連する要因の分布を明らかにする学問であり、その原因が確立していなくても、疫学データにより疾病の予防が可能であることを本講座で理解する。

2. 学修の到達目標

1. 疫学とは何か、その目的と日本における疫学研究の現状を理解する。
2. 疾病予防において疫学はどんな役割をしているのか理解する。
3. 疫学研究方法について知り、理解する。
4. 恒常に実施されているサーベイランスを理解する。
5. 臨床現場における疫学の応用について学ぶ。
6. 疫学に必要な統計について学ぶ。
7. 疫学研究を倫理的に進めるポイントを理解する。
8. 疫学の社会への応用について学ぶ。

3. 授業の進め方

基本的には、教科書を中心にして講義を進める。必要に応じて参考資料のプリントを配布する。

4. 授業計画（講義）

1. 疫学の概念と歴史	9. 偏りと交絡 (2)
2. 疾病頻度の測定 (1)	10. 因果関係について
3. 疾病頻度の測定 (2)	11. スクリーニングについて
4. 既存のデータについて	12. サーベイランスと疾病登録と臨床疫学
5. 疫学研究方法 (1)	13. 疾患の疫学 (1)
6. 疫学研究方法 (2)	14. 疾患の疫学 (2)
7. 疫学研究方法 (3)	15. 疾患の疫学 (3)
8. 偏りと交絡 (1)	

5. 成績評価の方法・基準

定期試験（受験資格は3分の2以上のコマ数出席者）100%を判断基準にして評価する。

6. テキスト・参考文献

教科書：疫学・保険統計学（標準保健師講座 別巻2）[第3版] 牧村清子 著 医学書院 2020年版

7. 準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

最低1時間の予習の中であらかじめ、授業前に必ず一度は予定範囲を読んでおくこと。復習(1時間以上)は、その日のうちにを行う。

8. 受講上の留意事項

遠隔授業：オンデマンド型の場合は、1コマ(2回に分けた分)をそれぞれ最後まで視聴すること。

また不明な点、理解できない点があれば、遠慮せず、質問すること。

9. 課題に対するフィードバックの方法

当該授業科目の重要課題について作成したものを、最終授業の数週間前に配布する。試験直後に、正解および、そのねらいについては説明する。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

必修科目であり、修得できない場合、進級不可となる。

11. 実務経験のある教員等による授業科目

該当する。本授業は、研究機関における研究員としての勤務経験を活かして、講義を行う。